東京朝日新聞

號外

この號外は本紙に再錄せず

人行發刷印發編輯
即印本製
所行發
島町麹町區東京
地番三目丁二町榮有
社聞新日朝京東

參加者一萬一千名・全線に亘る市電總罷業

罷業團の見事な統制

市電運轉台數は半分

全線に活動する背廣運轉手

事故到る處に頻出

東京市電従業員東交組合の一萬一千余名の全線總罷業は五日始發より市電、市バスとも全線に亙り完全に足並が揃ひ一齊罷業を決行した、四日夜の電氣局當局の觀測では多少の足並の不一致を豫想してゐたが五日朝の罷業はその豫想に反して青山車庫に十八名の女車掌が出勤したのみで驚然たる統制ぶりを示した、從業員は夫々引揚場所に殺到したり、或は五日朝車庫に集まつて新に定められた引揚場所に向つたのもある、一方電氣局も罷業の憂目に逢ふ事數回の經驗を有するだけあつてこれ又應變の非常時編成ぶりによつて始發の電車は午前四時半、市バスは午前六時半から俄作りの運轉手車掌を以て電車、バスを動かし午前五時現在において電車は百七十二台（常時百七十八台）市バスは午前六時現在三百九十七台（常時四百三十八台）同八時現在四百六十台（常時八百三十八台、三百七十八台減）を運轉したが、背廣姿の運轉手やパナマ帽の車掌臨時編成のため事故を起したり甚だしいのはお客を滿載したまゝ車庫内に運轉するなど罷業風景を點出してゐる、市バスも始發は目黒が十分、新宿町が四分遅れたゞけで他の濱松町、澁谷、新宿、大塚各車庫とも午前六時半には臨時運轉手によつて運轉され午前八時現在で三百三台（常時四百七台、百四台減）となつてゐる、かくて罷業第一日のラッシュアワーに於て市電約半數頭、バス約四分ノ三しか運轉出來ず辛うじて非常時運轉を續けてゐる有樣である

臨時運轉手と車掌

車内で初の挨拶

行儀のいゝ乘客

罷業第一日の朝内を一巡り始發車風景を見る――ともかくも電車は立ての運轉手、車掌諸君が殺人的の奮闘ぶりを見せてゐるのは何のその、驚嘆した顔浮でゝ六人の駅客に「感」して曰く、「ご苦労さまでした」と一人がいへば、「はい、電車さんもはにかむ、午前五時二十五分始發の電車で前方に坐まつてゐた四二三八〇番に乗つてゐる四二三八〇番に乗つてゐる」と、前車を二十メートルも押し戻はした、乗つてゐる無言も打つ倒れて泡だらけになりながら「起て乗つてゐられないよ」と、乗客する、六時半原宿車庫で中野の車掌さんを降ろしにして發車、明タクの大学前まで追ひかけて乗つたと驚かれ顔吾

新宿車庫

始發電車の運轉手は三廣線線路係の大島新郎君、車掌は東保新郎工務課長自腹乗務で、車掌の何なる歌を「高い電車だぞ」と一人がいへば、「はい、電車さんもはにかむ、午前五時二十五分始發で前方に坐まつてゐた四二三八〇番に乗つてゐる」と、前車を二十メートルも押し戻はした、乗つてゐる無言も打つ倒れて泡だらけになりながら「起て乗つてゐられないよ」と、乗客する、六時半原宿車庫で中野の車掌さんを降ろしにして發車、明タクの大学前まで追ひかけて乗つたと驚かれ顔吾

巣鴨車庫

前夜行の始發の運轉手も車掌も背廣姿に變裝、これにカバンを提げた姿を発見の一人が何かに似てゐるなと笑へば車掌さんも大笑つて毎日毎日顔ばかりやつてゐるんだから――と長大息やがて「どうもかうやつてゐる人間の人蟲に新まないやうで――」と嘆んだところで間髪、赤天倉へ朝詰での影響が「けさは國鐵の方もたれてストライキは撤だよ、いやだよ」としばらく嘆り言

大塚車庫

午前四時三十分始發の新橋行がこの朝は數百人の乗客がないから出發合図を待れても合図を待れず出發合図を待れても合図を待れず出發合図を待れても無笑ひだけ四番目あたりの駅に本郷發始發の京都行六番の「はじめて背廣姿さんになつて乗りだ」と喜ぶる、運轉手と車掌が初對面で車内で挨拶する、車掌に大きく帽り出し「ご苦労さまでした」と、運轉手氏、驚き顔で「現欲の經濟が期せらるべし、と来た――」と言ひながら顔を見合して笑ふ

青山車庫

青山車庫は「電氣鳥」の臨時運轉手と車掌が始發に出た後からは、三田車庫から始發してみると新米の運ちゃんと車掌さんも「感」で